



ちゅうがくねん
中学年のみなさんへ ~ 2023



夏休みに この本を!

しろいしりつとしょかん
白井市立図書館

アマガエルとくらす



よしこ ぶん かたやまけん ふういんかんしよてん
山内祥子/文 片山健/絵 (福音館書店)

家の洗面所の流しの中で見つけた、一匹のアマガエル。
毎年、同じ時期に洗面所の流しにやってくるうちに、
家からでなくなりました。それから、作者の家族とア
マガエルは、14 年間もいっしょにくらすことになり
ました。アマガエルは、なればば人の手からエサを食
べるし、テレビだって見るのです。

2023 中学年

かき氷 天然氷をつくる



ほそじまさよ しゃしん いちちえいしん いわさきしよてん
細島雅代/写真 伊地知英信/文 (岩崎書店)

暑い夏にぴったりのかき氷。「天然氷」のかき氷を
食べたことがありますか。「天然氷」とは、冷凍庫で
つくるのではなく、冬にこおらせた氷を夏まで保存
して使う氷です。11月から2月までの氷池で、
「天然氷」づくりを追った写真絵本です。

2023 中学年

雑草のくらし あき地の五年間



かいのぶえ ふくいんかんしよてん
甲斐信枝/さく (福音館書店)

この本は、作者が雨の日 風の日 夏の暑い日、
雪のふる日も毎日、畑のあと地にしゃがみこんで
スケッチをつづけてできあがりしました。芽ばえか
ら枯れるまでの雑草のくらしをじっと観察した
のです。

2023 中学年

ネコのタクシー

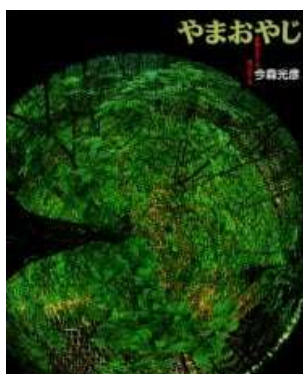


なんぶかずや / 作 なんぶかずや さく
南部和也 / 作 南部和也 さく
さいとうあや / え さいとうあや え
さいとうあや / え さいとうあや え (福音館書店)

2023 中学年

タクシードライバーのランスさんがかっている
ネコのトムは、けがをしたランスさんのかわりに
ネコのタクシーをはじめました。ネコのタクシー
にはハンドルはついていますが、エンジンのかわりに、
トムが足をつかって走るのです。

やまおやじ きせつ 季節がめぐる いのち 命がめぐる



いまもりみつひこ / 写真・文 いまもりみつひこ しゃしん ぶん
今森光彦 / 写真・文 (小学館)

2023 中学年

作者の今森さんは、クヌギの古木 こぼく やまおやじの林
に、30年以上も通って、写真をとっています。こ
の本は、やまおやじといっしょにくらしている、草
や木、虫、動物たちと 林の四季のうつりかわりを
記録した本です。ここは、人がせわをしているから
こそ守られる、林なのです。



ほかにも読んでみよう！



『あららのはたけ』	村中李衣/作 石川えりこ/絵	(偕成社)
『くろて団は名探偵』	ハンス・ユルゲン・プレス/作 大社玲子/訳	(岩波書店)
『シュトツフェルの飛行船』	エーリカ・マン/作 若松宜子/訳	(岩波書店)
『手づくりスライムの実験』	山本進一/著 岩永昭子/絵	(さ・え・ら書房)
『天からふってきたお金』	アリス・ケルギー/文 岡村和子/訳 和田誠/絵	(岩波書店)
『図書館ラクダがやってくる』	マーグリート・ルアーズ/著 齊藤規/訳	(さ・え・ら書房)
『日本の風景 松』	ゆのきようこ/文 阿部伸二/絵	(理論社)
『ねこのパーキンスのおみやげ』	リンダ・イェトマン/作 くめみのる/訳 こうもとさちこ/絵	(理論社)
『花仙人』	松岡享子/文 蔡皋/画	(福音館書店)
『美術館にもぐりこめ』	さがらあつこ/文 さげさかのりこ/絵	(福音館書店)